. 年 月 日

件名	菅野憲道の件 ①
日時	52年 1月 20日 16時 50分～22時 20分
場所	学会本部2F 第6応接.
担当者	[学会側] 辻 FKR 原青. 野男. 松山奇総B長 (勝浦本部) [宗門側] 阿部教学部長. 菅野.
概要	・食事(うなぎ) しばし懇談の後 ・菅野 詫び状を読み上げる - ・菅野にわびる姿勢がまったくなく. 青. 男で てっ底的に破折. ・「僧俗の信心に基ずいて書いた」と菅野. ・「詫び状が対決がといわれて. それなら詫び状の 方がよいと思い 詫び状をもってきた」 ・本当にわびる姿勢がみえてない. 創価学会としては. この会 詫び状は受けとれない. とつまえす。本人ひらをなおる.
~~指示事項~~	・土下座にておやまり. ・阿部「憲道も(F)の弟子ですから是非土下座だけは…」 ・舎衛の三億について菅野を次おす. 菅野「あれは激励のために(F)いわれた」
~~関連事項~~	・日蓮正宗の血脈相承について. 令法久住について. ・猊下に師敵対する更信として徹底的に破す. ・菅野の私生活についても指てき.
関連資料	・テープ. ・記録 菅野憲道の件 ① ・富士学報5号. 菅野論文. ・千葉. 松山奇総B長報告.

			担当	

16